

日本色彩学会2017年度(平成29年度)通常総会資料

日 時：2017年(平成29年)6月3日(土) 11時～12時

場 所：文化学園大学A館(A201教室)
(東京都渋谷区代々木3-22-1)

開催次第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議案の審議
 - 第1号議案 平成28年度収支報告
平成28年度監査報告
 - 第2号議案 平成29年度役員改選
 - 第3号議案 平成29年度選挙管理委員会委員選出
 - 第4号議案 定款の変更
 - 第5号議案 規程の制定および改正
4. 報告
 - (1) 平成28年度事業報告
 - (2) 平成29年度事業計画
 - (3) 平成29年度収支計画
 - (4) 平成29年度代議員改選
 - (5) 支部 事業/収支報告及び事業/収支計画
 - (6) 日本色彩学会賞/功労賞/論文賞/研究奨励賞
審査報告
 - (7) その他
5. その他
6. 閉会の辞

第1号議案 平成28年度収支報告, 同監査報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日

貸借対照表(平成29年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度 (H28年度)	前年度 (H27年度)	増減 (当年度-前年度)	備 考
I 資産の部				
1 流動資産				
(1)現金預金	44,656,222	41,066,269	3,589,953	
(2)未収会費	1,765,400	2,300,000	△ 534,600	
(3)未収金	807,840	525,730	282,110	広告掲載料請求分等
(4)前払金	263,400	357,157	△ 93,757	事務所貸借費等
(5)仮払金	110,127	1,268,132	△ 1,158,005	支部・研究会口座
流動資産合計	47,602,989	45,517,288	2,085,701	
2 固定資産				
敷金	540,000	540,000	0	
固定資産合計	540,000	540,000	0	
資産合計	48,142,989	46,057,288	2,085,701	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	1,363,968	1,219,444	144,524	
前受金	7,289,620	6,726,800	562,820	翌年度会費等
預り金	74,862	69,096	5,766	
流動負債合計	8,728,450	8,015,340	713,110	
2 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	
負債合計	8,728,450	8,015,340	713,110	
III 正味財産の部				
基金	15,000,000	15,000,000	0	法人設立時募集基金
一般正味財産	24,414,539	23,041,948	1,372,591	
正味財産	39,414,539	38,041,948	1,372,591	
負債及び正味財産合計	48,142,989	46,057,288	2,085,701	

正味財産増減計算書（平成28年4月1日から平成29年3月31日）

平成28年4月1日～平成29年3月31日

（単位：円）

科 目	当年度 (H28年度)	前年度 (H27年度)	増減 (当年度－前年度)	備考
I 経常増減の増加原因				
1 会費収入	13,976,800	16,921,900	△ 2,945,100	H27:未収 2,300,000円 H28:未収 1,765,400円 を含む
2 事業収益	11,762,922	46,956,728	△ 35,193,806	H27:AIC収入を含む
3 受取補助金等	0	100,000	△ 100,000	
4 受取負担金	4,829,900	0	4,829,900	H28:事業収益から分割 (収支計算書2(5))
5 雑収益	895,447	941,892	△ 46,445	
6 支部・研究会運営準備金	—	3,898,292	—	
7 AIC特別会計からの繰入額	—	10,000,000	—	
経常収益	31,465,069	78,818,812	△ 47,353,743	H27AIC:28,286,487円
II 経常増減の減少原因				
1 事業費				
(1) 臨時雇賃金	194,332	238,504	△ 44,172	
(2) 旅費交通費	1,629,892	2,205,747	△ 575,855	
(3) 通信運搬費	1,145,247	815,237	330,010	
(4) 消耗品費	1,102,088	72,909	1,029,179	全国大会、研究会等
(5) 印刷製本費	7,477,372	8,369,346	△ 891,974	
(6) 集会費	0	825,748	△ 825,748	H28:会議費と統合
(7) 会議費	3,170,867	23,727,805	△ 20,556,938	H27AIC:21,960,277円
(8) 賃借料	0	923,392	△ 923,392	H27AIC
(9) 保険料	0	13,680	△ 13,680	
(10) 諸謝金	2,150,526	4,378,994	△ 2,228,468	H27AIC:915,464円
(11) 負担金	201,786	165,115	36,671	
(12) 委託費	2,786,400	4,065,805	△ 1,279,405	H27AIC:734,505円
(13) 雑支出	571,115	337,766	233,349	教育普及事業等
事業費合計	20,429,625	46,140,048	△ 25,710,423	
2 管理費				
(1) 給料手当	2,770,500	3,022,914	△ 252,414	
(2) 福利厚生費	14,989	36,180	△ 21,191	
(3) 会議費支出	0	18,000	△ 18,000	
(4) 旅費交通費	624,720	1,176,382	△ 551,662	
(5) 通信運搬費	622,973	752,099	△ 129,126	
(6) 消耗什器備品費	0	51,353	△ 51,353	
(7) 消耗品費	230,229	123,938	106,291	
(8) 修繕費	8,640	0	8,640	
(9) 印刷製本費	297,873	542,582	△ 244,709	
(10) 賃借料	3,129,540	2,650,668	478,872	Web会議システム導入 コピー機更新等
(11) 保険料	4,200	4,200	0	
(12) 諸謝金	675,000	588,600	86,400	
(13) 租税公課	211,600	62,550	149,050	法人税、法人住民税 法人事業税
(14) 貸倒損失	930,800	0	930,800	会員資格喪失処理金
(15) 雑支出	141,789	607,350	△ 465,561	H27AIC:429,298円
管理費合計	9,662,853	9,636,816	26,037	
経常費用	30,092,478	55,776,864	△ 25,684,386	H27AIC:24,269,508円
当期一般正味財産増減額	1,372,591	23,041,948	△ 21,669,357	H27AIC:4,016,979円
一般正味財産期末残高	24,414,539	23,041,948	1,372,591	
III 基金受入の部				
1 基金受入額	0	15,000,000	△ 15,000,000	H27設立時基金
基金期末残高	15,000,000	15,000,000	0	
正味財産合計額	39,414,539	38,041,948	1,372,591	

収支計算書（平成28年4月1日から平成29年3月31日）

（単位：円）

	予 算	決 算	差 額 (予算－決算)	備 考
事業活動				
I 収入の部				
1. 会費収入				
(1) 入会金	100,000	136,000	△ 36,000	
(2) 正会員	12,900,000	12,005,800	△ 894,200	
(3) 学生会員	436,000	285,000	△ 151,000	
(4) 賛助会員	1,520,000	1,550,000	30,000	
会費収入合計	14,956,000	13,976,800	△ 1,051,200	未収金1,765,400円を含む
2. 事業収入				
(1) 大会事業	4,190,000	4,570,200	380,200	予算（CiNii掲載料600,000円） 決算（CiNii掲載料は雑収入）
(2) 会誌事業	1,550,000	1,029,800	△ 520,200	
(3) 広告収入	4,090,000	2,822,000	△ 1,268,000	
(4) 委託事業収入	4,146,000	3,340,922	△ 805,078	
(a) APT色彩検定監修	1,400,000	1,400,000	0	
(b) 東商講師養成	2,746,000	1,940,922	△ 805,078	
(5) 負担金収入	4,702,000	4,829,900	127,900	
(a) 研究会	740,000	1,058,000	318,000	
(b) 教育普及	2,130,000	2,355,080	225,080	
(c) 東商認定講師	1,426,000	1,192,320	△ 233,680	
(d) 関東支部	221,000	54,000	△ 167,000	
(e) 関西支部	100,000	151,000	51,000	
(f) 東海支部	85,000	19,500	△ 65,500	
事業収入合計	18,678,000	16,592,822	△ 2,890,256	
5. 雑収入				
(1) 受取利息	0	300	300	CiNii掲載料570,562円 印税等
(2) 雑収入	62,000	895,147	833,147	
雑収入合計	62,000	895,447	833,447	
(a) 事業活動収入合計	33,696,000	31,465,069	△ 3,108,009	

平成28年4月1日～平成29年3月31日

科 目	予 算	決 算	差 額 (予算－決算)	備 考
事業活動				
Ⅱ 支出の部				
1. 事業費				
(1) 臨時雇賃金	0	194,332	△ 194,332	
(2) 旅費交通費	1,877,000	1,629,892	247,108	
(3) 通信運搬費	1,276,000	1,145,247	130,753	
(4) 消耗品費	894,000	1,102,088	△ 208,088	
(5) 印刷製本費	7,831,000	7,477,372	353,628	
(6) 会議費	4,415,000	3,170,867	1,244,133	全国大会、研究会大会の予算は全て会議費として計上し、決算は各科目で整理
(7) 賃借料	0	0	0	
(8) 保険料	0	0	0	
(9) 諸謝金	2,722,000	2,150,526	571,474	
(10) 負担金	95,000	201,786	△ 106,786	
(11) 委託費	3,241,000	2,786,400	454,600	
(12) 雑支出	110,000	571,115	△ 461,115	
事業費支出合計	22,461,000	20,429,625	2,031,375	
2. 管理費				
(1) 給料手当	4,080,000	2,770,500	1,309,500	
(2) 福利厚生費	67,000	14,989	52,011	
(3) 会議費	65,000	0	65,000	
(4) 旅費交通費	1,367,000	624,720	742,280	
(5) 通信運搬費	330,000	622,973	△ 292,973	
(6) 消耗什器備品費	0	0	0	
(7) 消耗品費	251,000	230,229	20,771	
(8) 修繕費支出	0	8,640		
(9) 印刷製本費	465,000	297,873	167,127	
(10) 賃借料	3,110,000	3,129,540	△ 19,540	
(11) 保険料	4,000	4,200	△ 200	
(12) 諸謝金	373,000	675,000	△ 302,000	
(13) 租税公課支出	0	211,600	△ 211,600	
(14) 貸倒損失	0	930,800	△ 930,800	会員資格喪失処理金
(15) 雑支出	80,000	141,789	△ 61,789	
管理費支出合計	10,192,000	9,662,853	537,787	
(b)事業活動支出合計	32,653,000	30,092,478	2,569,162	
(c)事業活動収支差額(a-b)	1,043,000	1,372,591	△ 329,591	

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 額	平成28年4月1日～平成 29年3月31日
事業活動以外				
I 収入の部	0	0	0	
(d) 事業活動以外収入合計	0	0	0	
II 支出の部				
(e) 事業活動以外支出合計	0	0	0	
(f) 事業活動以外支出差額(d-e)	0	0	0	

科 目	予 算	決 算	決 算	
当期収支差額(c+f)	1,043,000	1,372,591	△ 329, 591	

財産目録（平成29年3月31日現在）

平成28年4月1日～平成29年3月31日

（単位：円）

科 目	当年度 (H28年度)	前年度 (H27年度)	増減 (当年度－前年度)	備 考
1 流動資産				
小口現金	15,199	136,557	△ 121,358	
普通預金				
三井住友	22,857,595	31,448,072	△ 8,590,477	
三菱UFJ	1,613,548	706,657	906,891	
普通預金合計	24,471,143	32,154,729	△ 7,683,586	
振替貯金	4,933,980	8,559,483	△ 3,625,503	
振替貯金・大会	235,900	215,500	20,400	
振替貯金合計	5,169,880	8,774,983	△ 3,605,103	
定期預金				
三井住友	15,000,000	0		
定期預金合計	15,000,000	0	15,000,000	
未収会費	1,765,400	2,300,000	△ 534,600	
未収金	807,840	525,730	282,110	広告掲載料請求分等
前払金	263,400	357,157	△ 93,757	事務所貸借費等
仮払金	110,127	1,268,132	△ 1,158,005	支部・研究会口座
流動資産合計	47,602,989	45,517,288	2,085,701	
2 固定資産				
敷金	540,000	540,000	0	
固定資産合計	540,000	540,000	0	
資産合計	48,142,989	46,057,288	2,085,701	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	1,363,968	1,219,444	144,524	
前受金	7,289,620	6,726,800	562,820	
預り金	74,862	69,096	5,766	
流動負債合計	8,728,450	8,015,340	713,110	
2 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	
負債合計	8,728,450	8,015,340	713,110	
正味財産合計	39,414,539	38,041,948	1,372,591	

平成 29 年 5 月 13 日

監査報告

一般社団法人日本色彩学会

監事 小 松 原 仁



監事 堀 内 隆 彦



私たち監事は、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書、その他理事の職務執行について監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針を定めた上で、監事堀内は事業分野を中心に、監事小松原は計算分野を中心に調査を行い、その結果を監事間で協議して、監査を実施しました。

具体的には、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決済文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について報告を受け、また、随時説明を求めました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当法人の業務の適性を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当です。
- (4) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。

第2号議案 平成29年度役員改選

2017.3.27

2017（平成29）年度 役員選挙結果

開票日 2017年3月27日（月）

投票用紙発送数 1251通

投票数 388通（有効投票数 388 通 無効投票数 0通）

投票率 31.0%（前回28.6%）

開票結果

理 事（6名）

岩井	彌	当選
片山	一郎	当選
河本	健一郎	当選
高橋	晋也	当選
名取	和幸	当選
平井	経太	当選

監 事（1名）

鈴木	敬明	当選
----	----	----

（参考） 平成29年度役員内訳

理事12名（新任6名、留任6名）、 監事2名（新任1名、留任1名）

以上相違ありません。

（一社）日本色彩学会 選挙管理委員会

委員長 関東支部 棟方 明博



委 員 関東支部 井澤 尚子



委 員 関西支部 石田 泰一郎



委 員 東海支部 羽成 隆司



平成 29 年度新任役員一覧

監 事 (1名)	鈴木 敬明	静岡県工業技術研究所
理 事 (6名)	岩井 彌	パナソニック (株)
	片山 一郎	近畿大学
	河本 健一郎	川崎医療福祉大学
	高橋 晋也	東海学園大学
	名取 和幸	(一財) 日本色彩研究所
平井 経太	千葉大学大学院	

平成 29 年度留任役員一覧

監 事 (1名)	小松原 仁	(一財) 日本色彩研究所
理 事 (6名)	喜多 英雄	スガ試験機 (株)
	酒井 英樹	大阪市立大学大学院
	下川 美知瑠	カラー&ファッションマーケティング+デザイン研究所
	須長 正治	九州大学芸術工学研究院
	中村 信次	日本福祉大学
	吉川 拓伸	資生堂ジャパン (株)

第 3 号議案 平成 29 年度選挙管理委員会委員選出

選挙管理委員候補者（4名）

関東支部	棟方	明博	（元株資生堂）
関東支部	井澤	尚子	（東京家政学院大学）
関西支部	土居	元紀	（大阪電気通信大学）
東海支部	羽成	隆司	（椋山女学園大学）

第4号議案 定款の変更

定款第 43 条に則り、一般社団法人日本色彩学会定款について以下の変更を発議する。

旧	新
<p>第 3 条 (目的)</p> <p>[前略] 更に, 国際色彩学会 (Association Internationale de la Couleur : 略称 AIC) の構成員として, [後略].</p>	<p>第 3 条 (目的)</p> <p>[前略] 更に, 国際色彩学会 (Association Internationale de la <u>Couleur</u> : 略称 AIC) の構成員として, [後略].</p>
<p>第 5 条 (会員の種類)</p> <p>[前略]</p> <p>(5) 賛助会員 この法人の事業を賛助する法人又は団体</p> <p>[後略]</p>	<p>第 5 条 (会員の種類)</p> <p>[前略]</p> <p>(5) 賛助会員 この法人の事業を賛助する<u>個人</u>, 法人又は団体</p> <p>[後略]</p>
<p>第 11 条 (社員)</p> <p>[前略]</p> <p>6 代議員の任期は, 選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会までとする.</p> <p>[後略]</p>	<p>第 11 条 (社員)</p> <p>[前略]</p> <p>6 代議員の任期は, 選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会<u>の終結のとき</u>までとする.</p> <p>[後略]</p>
<p>第 18 条 (決議)</p> <p>[前略]</p> <p>3 理事又は監事を選任する決議をするに際しては, <u>各候補者</u>ごとに第 1 項の決議を行わなければならない.</p> <p>[後略]</p>	<p>第 18 条 (決議)</p> <p>[前略]</p> <p>3 理事又は監事を選任する決議をするに際しては, 候補者ごとに第 1 項の決議を行わなければならない.</p> <p>[後略]</p>
<p>第 21 条 (議事録)</p> <p>[前略]</p> <p>2 議長及び出席した理事のうちから社員総会で選任された議事録記名人 2 名は, 前項の議事録に記名押印する.</p>	<p>第 21 条 (議事録)</p> <p>[前略]</p> <p>2 議長及び出席した理事のうちから社員総会で選任された議事録記名人 2 名<u>の計 3 名</u>は, 前項の議事録に記名押印する.</p>
<p>第 37 条 (議事録)</p> <p>[前略]</p> <p>2 出席し会長及び監事は, 前項の議事録に記名押印する.</p>	<p>第 37 条 (議事録)</p> <p>[前略]</p> <p>2 <u>出席した</u>会長及び監事は, 前項の議事録に記名押印する.</p>
<p>第 42 条 (事業報告及び決算)</p> <p>[前略] 理事会の承認を経て, [後略].</p>	<p>第 42 条 (事業報告及び決算)</p> <p>[前略] 理事会の承認を<u>経</u>て, [後略].</p>

付記) この他、全文通じて句読点の統一 (「,」と「.」) を行う。

以上

第5号議案 規程の制定および改正

一般社団法人日本色彩学会 支部規程

2017年（平成29年）6月3日制定

第1章 総則

（目的）

第1条 この規程は、一般社団法人日本色彩学会（以下、この法人という。）定款第49条に規定する支部の設置、運営及び改廃について定めることを目的とする。

（支部名称と所轄地域）

第2条 この法人が定める支部の名称および英文表示は次の各号の通りとする。

- (1) 一般社団法人 日本色彩学会 関東支部
(Kanto branch of The Color Science Association of Japan)
- (2) 一般社団法人 日本色彩学会 東海支部
(Tokai branch of The Color Science Association of Japan)
- (3) 一般社団法人 日本色彩学会 関西支部
(Kansai branch of The Color Science Association of Japan)

2 各支部の管轄地域は次の通りとする。

支部名	管轄地域（都道府県および海外）
関東支部	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 山梨県 長野県（海外）
東海支部	岐阜県 静岡県 愛知県 三重県
関西支部	福井県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県

（支部の設置と改廃）

第3条 支部を新設あるいは改廃する場合には、正会員10名以上の発起により、理事会の決議を経て、この法人の社員総会において議決権の3分の2以上の多数をもって承認されなければならない。

2 支部を設置しようとする場合には、地域を指定し、その地域に在住又は在勤する正会員が50名以上でなければならない。

3 支部の名称、管轄地域は社員総会の決議により定める。

（事務所）

第4条 支部は連絡事務所（以下、支部事務局という。）を支部長が指定するところに置く。

第2章 目的及び事業

（支部の目的）

第5条 支部は、この法人の定款第3条に準拠し、その支部が管轄する地域に密着した活動を通して、色彩学の学術振興を図ることを目的とする。

（支部の事業）

第6条 支部は、前条の目的を達成するため、その支部に所属する会員相互の交流と協力に基づき、次の事業を行う。

- (1) 研究集会、研究講演会、講習会、見学会等の開催
- (2) 委員会、研究会、調査会の開催

- (3) 地域関連諸学（協）会との連絡及び協力活動
- (4) 管轄地域の特徴を活かした色彩学の普及活動
- (5) その他支部役員会が適当と認めた事業

（支部の事業年度）

第7条 支部の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第3章 支部の構成員

（支部の構成員）

第8条 支部は、この法人の定款第5条に規定する名誉会員、正会員、学生会員および賛助会員で構成する。

- 2 名誉会員、正会員および学生会員は、会員本人からの届出による連絡先（所属機関又は住居地）の住所をもって、その所在地を管轄する支部に所属するものとする。
- 3 賛助会員は、その所在地を管轄する支部に所属するものとする。
- 4 海外に居住する会員は、原則として関東支部に所属するものとする。
- 5 会員は複数の支部に所属することはできない。

第4章 支部の役員

（支部役員と運営組織）

第9条 支部には次の役員を置く。

- (1) 支部長 1名
 - (2) 支部監事 1名
 - (3) 支部幹事 1名以上10名以内
- 2 支部は、必要に応じて支部長を補佐する副支部長を置くことができる。
 - 3 支部は、必要に応じて支部顧問を若干名置くことができる。

（支部役員の職務）

- 第10条 支部長は、支部を代表し、支部の運営を統括する。ただし、支部長に事故があるときは、あらかじめその指名する支部役員がこれに当たる。
- 2 支部監事は、支部の業務執行状況ならびに会計および財産の管理状況の監査を行う。なお、支部監事は、支部における他の役員を兼ねることができない。
 - 3 支部幹事は、庶務、会計、広報、その他の支部長から委嘱された職務を遂行する。

（支部役員の選出）

- 第11条 支部役員は、選挙により支部に所属する正会員の中から選出し、支部総会の決議によって選任する。
- 2 支部役員の選挙は支部ごとに行い、選出手続きは、この法人の代議員選挙に準ずる。
 - 3 支部長及び支部監事は、支部役員会の決議によって支部役員の中から選定する。

（支部役員の任期）

- 第12条 支部役員の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する支部の定時総会の終結のときまでとする。ただし、重任を妨げない。
- 2 役員に欠員が生じた時にはこれを補充することができる。ただし、補充された役員の任期は前任者の残任期間とする。
 - 3 支部役員は、その任期満了後でも後任者が就任するまでは、なおその職務を行う。

（支部役員の解任）

- 第13条 支部役員は、支部役員会の議決により、支部長がこれを解任することができる。
- 2 前号の規定にかかわらず、支部長を解任する場合、支部総会において、出席正会員の議決権の3分の2

以上の賛成を要するものとする。

(支部役員の報酬)

第 14 条 支部役員は、無報酬とする。ただし、会務のために要した費用は支弁することができる。

第 5 章 支部の会議

(支部の会議)

第 15 条 支部の会議は、支部総会および支部役員会とする。

(支部総会の議決事項)

第 16 条 支部総会は、次の事項を議決する。

- (1) 第 21 条に定める支部役員会で審議した事項
- (2) 支部事業報告及び収支決算についての事項
- (3) 支部役員の選任及び支部長の解任
- (4) その他支部の運営に関する重要事項で支部役員会において必要と認めるもの。

(支部総会の開催と招集)

第 17 条 支部総会は、定時総会として毎事業年度終了後 1 か月以内に開催するほか、必要がある場合には臨時支部総会を、支部長が招集して開催する。

2 支部総会を開催するときは、少なくとも 10 日以上前に、会議の日時、場所、目的および審議事項を記載した書面または電磁的方法をもって、支部所属会員に対して通知しなければならない。

(支部総会の議長)

第 18 条 支部総会の議長は、支部長がこれに当たる。ただし、支部長が欠けたとき、又は支部長に事故があるときは、出席する正会員の中から互選された者がこれに当たる。

(支部総会の議決権)

第 19 条 支部総会における議決権は、支部に所属する正会員 1 名につき 1 個とする。

(支部総会の決議)

第 20 条 支部総会の決議は出席正会員の議決権の過半数をもって行う。ただし、可否同数のときは議長がこれを決する。

2 前項にかかわらず、次の議決は、出席正会員の議決権の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって決する。

- (1) 支部運営規則に関する事項
- (2) 支部の改廃に関する事項
- 3 書面または電磁的方法をもってあらかじめ意思を表示した者は出席者とみなす。

(支部役員会)

第 21 条 支部長は、必要に応じ支部役員会を開催する。

2 支部役員会は、支部長および支部幹事をもって組織し、支部事業の遂行についての要項を議決する。

第 6 章 支部の会計

(支部の会計)

第 22 条 支部は、この法人が支部の事業を援助するために交付する分担金（以下、支部交付金という。）により経費を賄うものとする。

2 支部交付金の額は、会計年度ごとに各支部の所属会員数および活動内容により理事会で定め、年度予算に計上する。

3 支部独自に入会金や年会費を徴収してはならない。

4 支部の会計処理は、この法人が別に定める会計処理規程及び財産運用規程に基づいて行う。

5 支部の会計はこの法人の会計に連結して処理される。

第7章 支部の報告

(支部の活動報告)

第23条 支部長は、毎年4月末日までに、前年度の事業報告ならびに収支決算書、および翌年度の事業計画ならびに収支予算書をもって支部の活動状況を理事会に報告しなければならない。

2 支部長は、支部役員又は支部事務局の変更、および理事会が求めた事項については、理事会に報告しなければならない。

第8章 支部の規則

(支部運営規則)

第24条 支部の運営は、本規程によるほか、各支部が定める運営規則によって行う。

2 支部規則の制定および変更は、支部総会ならびに理事会の承認を得なければならない。

3 会長は理事会の議決に基づいて支部規則の変更を求めることができる。

第9章 補足

(改廃)

第25条 本規程の改廃は、理事会の議決および総会の議決を経て行う。

附則

1 本規程は、2017年（平成29年）6月3日から施行する。

2015年（平成27年）4月1日制定

（目的）

第1条 本規程は、一般社団法人日本色彩学会（以下、この法人という。）定款第7条の入会金および会費について規定する。

（入会金・年会費）

第2条 この法人の入会金は、次のとおりとする。

- (1) 正会員 2,000円
- (2) 学生会員 1,000円
- (3) 賛助会員（法人） なし
- (4) 賛助会員（個人） なし
- (5) 名誉会員 なし

2 この法人の会費（以下、年会費という。）は、次のとおりとする。

- (1) 正会員 10,000円
- (2) 学生会員 4,000円
- (3) 賛助会員（法人） 1口 40,000円、1口以上
- (4) 賛助会員（個人） 1口 20,000円、1口以上
- (5) 名誉会員 なし

3 会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

4 会計年度の途中で入会した場合、当該年度の年会費は月割りした額とする。ただし、入会金は第1項に定める額とする。

5 納入の入会金及び年会費は、いかなる事由があっても返還しない。

6 第2項の規定にかかわらず、以下の条件を満たす者については、本人の申し出により、理事会の承認を得た上で、入会金又は年会費を減額することができるものとする。

- (1) 満70歳以上かつ正会員在籍20年以上の、年会費を完納している正会員（永年会員と呼ぶ。）に対しては、正会員年会費を5,000円とする。
- (2) 正会員が、同時に賛助会員（個人）である場合には、賛助会員年会費を1口あたり10,000円とする。
- (3) 正会員もしくは名誉会員が代表者となり、代表者と同じ機関（学校、研究所など）に所属する学生5名までがグループとして入会する場合、グループ全体の年会費を16,000円とする。また、この場合、入会金は必要としない。

（学生会員の資格）

第3条 学生会員は、学校教育法またはその他の法令で規定された学校に在籍する者とする。

2 学生会員として入会する際には、前項の要件を満たすことを証明する書類（学生証の写し、在籍証明書など）の提出を必要とする。

3 学生会員が年度をまたいで学生会員として在籍継続する場合、年度ごとに前項に定める書類の提出を必要とする。

4 正会員が、あらたに第1項に定める要件を満たし学生会員への種別変更を申請する場合、第2項に定める書類の提出を必要とする。ただし、申請の時期に関わらず、学生会員としての会費の適用は次年度からとする。

（入会金・年会費の納入）

第4条 会員は原則として毎年3月末までに次年度の年会費を前納するものとする。ただし、事情により納入時期の遅延を認めることがある。

2 前項にかかわらず、入会時の入会金および年会費は、理事会の入会承認通知を受けた後、3ヶ月以内に納入しなければならない。3ヶ月以内に納入のない場合は、入会は取り消される。

3 会員種別が変わったときは、種別変更の翌年度から新種別に相当する年会費を納めるものとする。

（年会費滞納時の会員の権利の停止）

第5条 年会費を6ヶ月以上滞納した場合は、会誌の発送等の会員の権利が停止されることがある。発送

が停止された会誌は、後日年会費を完納した場合であっても、配布を受けられないことがある。
2年会費を2年以上滞納した場合は、定款第10条により会員資格を喪失する。

(規程の改廃)

第6条 この規程の改廃は、社員総会の承認を得て行う。

附則

本規程は、2015年(平成27年)4月1日から施行する。

一部改正 2017年(平成29年)6月3日

【補足資料】

「学生グループ入会」制度についての内規

2017年（平成29年）4月1日制定

1. 入会の条件

- 1) 正会員または名誉会員1名がグループ代表者となること。代表者は会費の支払い義務を負う。なお、代表者が正会員の場合、代表者自身の会費は本制度の会費に含まれない。
- 2) 入会者は学生資格を有する者に限る。
- 3) 入会者は、原則として、代表者と同じ機関（学校、研究所など）に所属する者に限る。

2. 会費

- 1) 入会金は必要としない。
- 2) 年会費は次の通りとする。
一口（入会者5名*まで） 16,000円 *代表者は含まれない
- 3) 同一代表者が申し込む口数は制限しない。
- 4) 年度途中からの入会でも年会費の月割りは適用しない。

3. 入会手続き

- 1) 代表者は入会者の名簿を添えて学会事務局に申し込む。名簿には、入会者全員の、a) 氏名、b) 所属（大学名、研究科名、研究室名など）、c) 学年を記載すること。
- 2) 申し込み後、理事会の入会審査で承認された場合、代表者宛に年会費の支払い請求が送られる。
- 3) 年会費の支払いが確認された日から当該年度末までの間、入会者に会員資格が発生する。
- 4) 次年度の会員資格を前年度中に得る場合、申し込み時にその旨を明確に伝えること。
- 5) 年度をまたいでグループ入会を継続する場合、年度末までに新年度の入会者名簿を提出すること。

4. 会員資格

- 1) 入会者は、通常の学生会員と同等の会員資格を有する。
- 2) 入会者が入会期間中に学生の身分を失った場合、会員資格は失われる。
- 3) 上記2)項に該当する場合、学生身分喪失後6ヶ月以内に正会員として入会申請をすれば会員資格（正会員）が維持される。この場合、入会金は必要とせず、当該年度の年会費は月割りで請求される。

5. その他

- 1) 学会誌ならびにニュースはグループごとに1部が代表者宛に送られる。ただし、1部（年間）1,000円で追加購入することができる。
- 2) 年度内での名簿の変更は認められない。ただし、限度数内での新規入会者の追加は認められる。
- 3) 年度末をもって名簿から外れる者が1ヶ月以内（翌年度4月末まで）に学生会員もしくは正会員として入会申請する場合、入会金は必要としない。
- 4) 代表者が退会もしくは会員資格喪失した場合も、当該年度末までは入会者の会員資格は維持される。
- 5) この内規の改廃は理事会が行う。

以上

報告(1) 平成 28 年度事業報告

1. 刊行物

1-1 学会誌 Vol. 40-No. 3, No. 4, No. 5, No. 6, Vol. 41-No. 1, No. 2 を発行。

- <40-3> 巻頭言：初夏の気配を，名古屋で一緒に
巻頭グラビア 画像機器と色の研究を巡る話題から：第 1 1 回「色分解プリズムミラー その 4」
日本色彩学会第 47 回全国大会特別号 発表論文集
◇発表論文アブストラクト集 ◇Supplement 発表論文集 (CD-ROM 版)
口頭発表：35 件 ポスター発表：35 件 (カラーデザイン作品発表 7 件を含む)
支部報告：東海支部 第 1 2 回東海ヤングセミナー／支部交流会
関東支部 関東支部総会＋公開シンポジウム「今，求められる色」
研究会報告：白色度研究会 第 1 5 回研究発表会・講演会報告
CRA 抄録：Color Research and Application 掲載論文抄録
川澄未来子
桑山哲郎
羽成隆司
平井経太
片山一郎
CRA 委員会
- <40-4> 巻頭言：楽しい学会に
巻頭グラビア 画像機器と色の研究を巡る話題から：第 1 2 回 「分光の色再現—マイクロディスプレイ方式」
桑山哲郎
全国大会報告：日本色彩学会第 47 回全国大会[名古屋]16 開催報告 第 47 回全国大会[名古屋]16 実行委員会
受賞記念：第 9 回日本色彩学会論文賞 色覚特性を考慮した配色調整手法 —研究の概要ときっかけ— 柳田拓人
第 20 回日本色彩学会研究奨励賞 日本色彩学会研究奨励賞を受賞して 田中 緑
第 47 回全国大会[名古屋]16 第 12 回発表奨励賞受賞者挨拶
発表奨励賞受賞にあたり 濱田一輝
発表奨励賞受賞の喜び 森脇淳史
発表奨励賞受賞して 後河内鉄
国際会議報告：アジア色彩学会 (ACA) 2016 China (第 3 回大会) の参加報告 吉村耕治
支部報告：関西支部 2015 (平成 27) 年度関西支部大会 吉村耕治
関西支部 「人文学系研究論文の書き方 1 日講座 (導入編)」を開催 吉村耕治
研究会報告：パーソナルカラー研究会 2015 年度研究発表会&講演会，総会開催報告 浜田有里恵
コスメティクスと肌・顔研究会 第 4 回研究発表会 開催報告 菊地久美子
CRA 抄録：Color Research and Application 掲載論文抄録 CRA 委員会
- <40-5> 論文：評価理由を媒介変数とした 3 色配色の好みの表現 榎 究，井手祥子，加藤美紀
研究資料：先天性色覚障がい者の色識別を補助するカラー光源の現状 田村繁治，茂里 康
巻頭言：さらなる学会誌の充実へ向けて 須長正治
巻頭グラビア 画像機器と色の研究を巡る話題から：第 1 3 回 「回折光を用いたカラー画像表示」 桑山哲郎
受賞記念：第 20 回日本色彩学会賞 日本色彩学会賞の受賞で思うこと 北島 耀
支部報告：東海支部 第 1 回研究会 「色彩が持つ意味 実践型デザインプロジェクトにおける色彩計画」 原田昌幸
研究会報告：パーソナルカラー研究会 平成 2 8 年度第 1 回見学会 中井浩子
CRA 抄録：Color Research and Application 掲載論文抄録 CRA 委員会
- <40-6> 論文：複層構造の知覚メカニズムと評価法の開発 滝沢正仁，石黒陽平，木嶋 彰
分光測色計による肌色計測と日本人女性の長期的な肌色の変遷 菊地久美子，片桐千華，吉川拓伸，溝上陽子，矢口博久
巻頭言：情報化とその先 土居元紀
巻頭グラビア 画像機器と色の研究を巡る話題から：第 1 4 回 「手作り分光器」 桑山哲郎
日本色彩学会平成 28 年度研究会大会
4 研究会 (画像色彩研究会／コスメティクスと肌・顔研究会／視覚情報基礎研究会／色覚研究会) 合同研究発表会
◇発表論文アブストラクト 発表：21 件 ◇招待講演アブストラクト
研究会報告：色彩教材研究会 第 1 回カラーチャットセッション開催[2016-07-09] 吉澤陽介
色彩教材研究会 第 2 回カラーチャットセッション開催[2016-09-11] 吉澤陽介
CRA 抄録：Color Research and Application 掲載論文抄録 CRA 委員会
- <41-1> 論文：日本における色彩論受容 國本学史
研究速報：木曾三川公園 桜堤サブセンター景観デザイン 林 英光，松原秀樹，森 旬子
巻頭言：Call for Papers —肌と顔の測定・評価 大住雅之
巻頭グラビア 画像機器と色の研究を巡る話題から：第 1 5 回 「ブレード回折格子を用いた 3D メガネ」 桑山哲郎
連載：色彩規格のこれから—CIE の最新動向から
連載講座「色彩規格のこれから—CIE の最新動向から」について
(1) CIE 表色系の基本 鈴木卓治
国際会議報告：CIE プラハ 2016 チュートリアル参加報告 矢口博久
4th CIE Expert Symposium on Colour and Visual Appearance 参加報告 大住雅之
AIC2016 Interim Meeting 参加報告 菊地久美子
CIC24 : Twenty-fourth Color and Imaging Conference 参加報告 片山一郎
支部報告・研究会報告：東海支部 平成 28 年度見学会 くらしの色彩研究会共催 土田 勝
「多治見市モザイクタイルミュージアム見学とタイルの街並み散策」報告 林亜希子
CRA 抄録：Color Research and Application 掲載論文抄録 CRA 委員会
- <41-2> 論文：色に対する潜在的態度 (3) —紙筆版 IAT を用いた潜在的嗜好の集団計測の可能性検討— 中村信次，野寺 綾
研究速報：言語表現に見る日本人若年女性の肌色観 —男女の肌の明るさと色みの捉え方— 山田雅子

巻頭言：色・質感の数値化，規格
 連載：色彩規格のこれから—CIEの最新動向から：(2)色差式の発展
 研究会大会報告：平成28年度研究会大会開催報告
 4研究会合同研究発表会優秀発表奨励賞 受賞者挨拶：優秀発表奨励賞を受賞して
 第1回研究会大会に参加して
 国際会議報告：Seeing Colorsに参加して
 支部報告：東海支部 平成28年度講演会「デザインの変遷 —過去・現在そして未来—」
 東海支部 平成28年度講習会「色彩センスを磨くバーコード配色ワーク&ワークブック出版裏話」
 CRA抄録：Color Research and Application 掲載論文抄録

喜多英雄
 矢口博久
 平成28年度研究会大会実行委員会
 桂 重仁
 平井経太
 坂田勝亮
 山縣亮介
 羽成隆司
 CRA委員会

学会誌論文数

	今年度	前年度からの増減
原著論文	5	-2
研究速報	2	+2
研究資料	1	±0
総計	8	±0

1-2 ニューズ No. 301, No. 302, No. 303, No. 304, No. 305, No. 306 を発行.

1-3 Color Research and Application: Vol.41-No.2, No.3, No.4, No.5, No.6, および Vol.42-1 を共同編集.

○Volume41, Number 2, April 2016

Measuring Observer Metamerism: The Nimeroff Approach

Mark D. Fairchild and Rodney L. Heckaman

Testing the Accuracy of Methods for the Computation of CIE Tristimulus Values Using Weighting Tables

Changjun Li, Ming Ronnier Luo, Manuel Melgosa, and Michael R. Pointer

Preference Index for Japanese Complexion Under Illuminations

Tadashi Yano and Kenjiro Hashimoto

Gloss Evaluation and Prediction of Achromatic Low-Gloss Textured Surfaces From the Automotive Industry

C. Passaro, J.S. Bidoret, S. Baron, D. Delafosse, and O. Etteradossi

An Analytic Measure of Perceptual Factors for Color Composition

Guosheng Hu, Ai Sheng, Yizhong Zhang, Zhigeng Pan, and Mingmin Zhang

Study of Balance of Images Using Visual Weight

Raul Parada-Castellano

Cross Preferences for Colors and Shapes

Na Chen, Kanji Tanaka, Daisuke Matsuyoshi, and Katsumi Watanabe

The Influence of Color on Student Emotion, Heart Rate, and Performance in Learning Environments

Aseel AL-Ayash, Robert T. Kane, Dianne Smith, and Paul Green-Armytage

An Attempt to Reconstruct the Meaning of al-Tusi's Color Word

Eric Kirchner, Saeideh Gorji Kandi, and Hosein Saeedi

○Volume41, Number 3, April 2016

Decorative Surface Finishes: Bronzing, Patina-Antiqua, Verd-Antique in NY Furniture 1810-1830: New York Workshops Practices 1810-1830:

Pascale Patris

The Colour of the Granite That Built the City of Sao Paulo, Brazil

Eliane Aparecida Del Lama, Lauro Kazumi Dehira, Danielle Grossi, and Luciane Kuzmickas

19th c. Coloured Stuccos and Plasters from Grilos' Church (Oporto, Portugal): Materials and Techniques Employed

Eunice Salavessa, Antonio Candeias, Jose Mirao, Luis M. O. Sousa, Nelson Duarte, Said Jalali, and Joana Salgueiro

Jose De Escovar at the Chapel of the Souls: Technical and Material Study of a 1603 Panel Painting

Milene Gil, Catarina Pereira, Catia Relvas, Margarida Nunes, Sofia Pessanha, Ana Cardoso, Vanessa Antunes,

Patricia Monteiro, and Teresa Ferreira

An Unusual Mural Paintings at the Charola of the Convent of Tomar: Red Lakes and Organic Binders

Ana Manhita, Sergio Martins, Cristina Barrocas Dias, Ana Cardoso, Antonio Candeias, and Milene Gil

Multi-Analytical Approach to the Material Characterization of 16th Century Wall Paintings from Ribeira Sacra(Galicia, NW

Spain): Pictorial Palette, Technique and Alterations

Lucia Pereira-Pardo, Milene Gil, Beatriz Prieto, and Benita Silva

Blue Pigments in Blue and Purple Painting Layers of Gdansk's Paintings of the mid-16th to the End of the 18th Century

Bozena Szmelter-Fausek and Justyna Olszewska-Swietlik

Tracking Old and New Colours: Material Study of 16th Century Mural Paintings from Evora Cathedral (Southern Portugal)

Yigit Z. Helvacı, Luis Dias, Ana Manhita, Sergio Martins, Ana Cardoso, Antonio Candeias, and Milene Gil

Identification and Removal of Nonoriginal Layers in the 16th Century Paintings of Funchal's Cathedral Altarpiece

Sofia Gomes, Caroline Ferreira, Gloria Nascimento, Luis Pirro, Ana Cardoso, Antonio Candeias, and Mercés Lorena

Pre-Hispanic Pigments and Italian Renaissance Designs at Spanish Colonial Missions Churches in Northern Mexico

Karla Munoz-Alcocer, Laura Fuster-Lopez, Andrea Pizarro-Medina, Marcello Picollo, and Giovanni Bartolozzi

Darkening on Lead-Based Pigments: Microbiological Contribution

Tania Rosado, Milene Gil, Jose Mirao, Antonio Candeias, and Ana Teresa Caldeira

Enzymatic Degradation of Fungal Pigmentation from Wall Painting's Isolates

A. Marco, P. R. Moreira, M. Pintado, and E. Viera

Material Identification of Three French Medieval Illuminations of the XVIth Century by Hyperspectral Imaging

(Treasury of Bordeaux Cathedral, France)

Aurelie Mounire, Charlotte Denoel, and Floreal Daniel

- The Use of Hyperspectral Imaging Technique to Detect the Most Suitable Graffiti-Cleaning Procedure
J. S. Pozo-Antonio, A. Ramil, M. P. Firoucci, A. J. Lopez, and T. Rivas
- Color-Based Automatic Detection of Worn Out Varnishes on Stradivari's "Scotland University" Violin Back Plate
Piercarlo Dondi, Luca Lombardi, Marco Malagodi, Maurizio Licchelli, and Fausto Cacciatori
- Preliminary Investigation of Various Old Geomaterials Treated with Hydrophobic Pellicle
Vasile Pelin, Ion Sandu, Silviu Gurlui, Mihai Branzila, Viorica Vasilache, Eugen Bors, and Ioan Gabriel Sandu
- Noninvasive in Situ Study of Pigments in Artworks by Means of VIS, IRFC Image Analysis, and X-ray Fluorescence Spectrometry
Olimpia-Hinamatsuri Barbu and Anamaria Zahariade
- A New Online Tool to Detect Color Misconceptions
Francisco Luis Naranjo Correa, Guadalupe Martinez Borreguero, Angel Luis Perez Rodriguez, Maria Isabel Suero Lopez, and Pedro J. Pardo Fernandez
- Development of Hyperrealistic Simulations to Teach Concepts About Colors
Guadalupe Martinez Borreguero, Francisco Luis Naranjo Correa, Angel Luis Perez Rodriguez, and Maria Isabel Suero Lopez
- Volume41, Number 4, August 2016
- A Neurophysiologically-Based Analysis of Lightness and Brightness Perception
Thorstein Seim and Arne Valberg
- Interference Colorimetry of Starch Granules
H. J. Swatland
- Recovery and Representation of Spectral Bidirectional Reflectance Distribution Function from an Image-Based Measurement System
Duck Bong Kim, In Yeop Jang, Han Kyun Choi, and Kwan H. Lee
- Model-Based Corrections of Geometric Errors in Multiangle Measurements of Gonio-Apparent Coatings
Kenji Imura and Yoshitaka Teraoka
- Visual and Instrumental Assessments of Color Differences in Automotive Coatings
Omar Gomez, Esther Perales, Elisabet Chorro, Francisco J. Burgos, Valentin Viqueira, Meritxell Vilaseca, Francisco M. Martinez-Verdu, Jaume Pujol
- Influence of Ageing on the Gloss, Color, and Structure of Colored ABS
Elzbieta Bociaga, Milena Trzaskalska
- Color Naming in Italian Language
Giulia Paggetti, Gloria Menegaz, Galina V. Paramei
- The Assessment of Scattered Light in Ophthalmic Materials
Stephen J. Dain and Gloria S-C. Yuen
- Exploring Compatible Facility Colors and Associated Colors for Outdoor Recreational Spaces
Chia-Kuen Cheng, Yin-Chieh Lee, Li Shen
- Volume41, Number 5, October 2016
- How Many Object Colors Can We Distinguish?
Rolf G. Kuehni
- Bayesian Analysis of Color Preferences: An Application for Product and product Line Design
Patrick Choi, Seth Orsborn, and Peter Boatwright
- Color Discrimination Subject to Illuminant and Color Transition
Guido Kramer and Christoph Schierz
- Color Constancy from Invariant Wavelength Ratios: An Algorithm to Simplify the Chromatic Adaptation Model
Ralph W. Pridmore
- The Relationship Between Refractive Index and Optical Properties of Absorbing Nanoparticle
N. Piri, A. Shams-Nateri, and J. Mokhtari
- Comparison of the Performance of Masterbatch and Liquid Color Concentrates for Mass Coloration of Polypropylene
Sonja Haastrup, Donghong Yu, Thomas Broch, and Kim Lambertsen Larsen
- Comparative Study of Different Methods for the Assessment of Print Mottle
Ivana Juric, Igor Karlovic, Dragoljub Novakovic, and Ivana Tomic
- Color Specification of a Single Strand of Yarn from a Multispectral Image
Lin Luo, Hui-Liang Shen, Si-Jie Shao, and John H. Xin
- Hierarchical Emotional Color Theme Extraction
Shiguang Liu and Huarong Luo
- Seasonal and Emotional Associations of the Colours and Their Effects on Directing the Turkish Fashion
Buket Arik, Tetsuya Sato, Gulsah Sarikaya, and Yuksel Ikiz
- Color Matching Experiment for Highlighting Interobserver Variability
Yuta Asano, Mark D. Fairchild, Laurent Blonde, and Patrick Morvan
- Volume41, Number 6, December 2016
- Color Association Research on Red-Green Dichromats in the Color Ergonomics of User Interface Interaction
Xia Li, Tong Wu, Shuangyan Li, and Lu Yang
- Chromatic Contrast Dependence of Reaction Time to Random-Dot Stereograms at Isoluminance
Kai Lin, Ningfang Liao, Dazun Zhao, Shuwen Dong, and Yasheng Li
- The Coefficient of Variation as a Measure of Spectrophotometric Repeatability
Paul Centore
- Random Walk Analysis for Reflection and Transmission of Turbid Media
Geoffrey Rogers
- Research on Filter Selection Method for Broadband Spectral Imaging System Based on Ancient Murals
Jinxing Liang, Xiaoxia Wan, Qiang Liu, Chan Li, and Junfeng Li
- Specular Gloss Versus Surface Topography for Oil-Filled Nanoparticle Coatings on Paper
Pieter Samyn, Jurgen Van Erps, and Hugo Thienpont
- User Evaluation of a Virtual Colour Laboratory as a Tool for Demonstrating Colour Appearance
Beata Stahre Westberg and Monica Billger
- Automatic Detection of Layout of Color Yarns of Yarn-Dyed Fabric. Part 2: Region Segmentation of Double-System-Melange Color Fabric
Jie Zhang, Ruru Pan, Weidong Gao, Bugao Xu, and Wei Li
- A Novel Analysis of Color Component for Top Dyed Melange Yarn with Support Vector Machine
Jiajia Shen, Hui Ma, Weiguo Chen, and Xiang Zhou

Effect of Ceramic Veneer Thickness and Cement Shade on the CIELAB System After Bonding—An In Vitro Study
 Javier Montero, Cristina Gomez-Polo, and Juan Antonio Santos

○Volume42, Number 1, February 2017

Detailed Analysis of the UV-Adjustment Techniques Used in Paper and Graphic Industries

Li Yang

Evaluation of Intermodel Agreement Using ISO 13655 M0, M1, and M2 Measurement Modes in Commercial Spectrophotometers
 Abhay Sharma, Elaine Leung, and Richard Adams II

Modeling the Appearance of Metal-Like Packaging Printing

Danny C. Rich, Robert Marcus, Veronika Lovell, and Ted Kreutz

Color Harmonies in Packaging

Rupert Andrew Hurley, Rachel Randall, Liam O'Hara, Charles Tonkin, and Julie C. Rice

Optimal Display Color for Nighttime Smartphone Users

Nooree Na and Hyeon-Jeong Suk

Estimating Spectral Reflectance from Camera Responses Based on CIE XYZ Tristimulus Values Under Multi-Illuminants

Xiandou Zhang, Qiang Wang, Jincheng Li, Xiaohui Zhou, Yuechuan Yang, and Haisong Xu

Evaluation of the Visibility of Colored Objects Under Led Lighting with Various Correlated Color Temperatures

Seongkwan Hong, Intae Kim, Hyunsun Kim, Arom Sohn, An-Seop Choi, Minki Sung, and Jae-Weon Jeong

Color Names, Stimulus Color, and Their Subjective Links

Liliana Albertazzi and Osvaldo Da Pos

A Methodology for Predicting the Color Trend to get a Three-Colored Combination

Shih-Wen Hsiao and Meng-Hua Yang

Recoloring Textile Fabric Images Based on Improved Fuzzy Clustering

Zhe Zou, Hui-Liang Shen, Xin Du, Sijie Shao, and John H. Xin

Effects of Color on Expectations of Drug Effects: A Cross-Gender Cross-Cultural Study

Da Tao, Tieyan Wang, and Tieshan Wang

Color in the Urban Environment: A User-Oriented Protocol for Chromatic Characterization and the Development of a Parametric Typology

Luan Nguyen and Jacques Teller

CRA 論文数

	今年度	前年度からの増減
掲載数総計	68	+9

2. 集会

- ① 第47回全国大会 6月4日～5日. 名城大学天白キャンパス(名古屋市天白区塩釜口1-501)
 研究発表70件(口頭発表:35件, ポスター発表:35件<カラーデザイン作品発表7件を含む>), 参加者250名, ほかに特別講演を実施.
- ② 同付設展示会:6月4日・5日, 会場同上.
- ③ 平成28年度研究会大会 11月26日～27日. 大阪電気通信大学駅前キャンパス(寝屋川市早子町12-16)
 研究発表21件(口頭発表:21件), 参加者210名, ほかに特別講演を実施.

3. 委員会

3.1 運営計画部門

- ① 構造改革委員会(継続, 委員長 澁田隆義):開催なし. 規程類の確認を行った.
- ② 学術委員会(継続, 委員長 岡嶋克典):研究会主査会議を開催し, 各研究会活動の報告と活動計画等を検討した.
- ③ 財務委員会(継続, 委員長 澁田隆義):開催なし.

3.2 編集部門

- ① 学会誌編集委員会(継続, 委員長 須長正治):6回開催. 学会誌の編集を行い, 学会誌6号を発行した.
- ② 広報委員会(継続, 委員長 土居元紀):WebEXによる会議および電子メールによる随時の会議を開催. ニュースの編集を行い, ニュース6号を発行した. また, ホームページの更新や入会案内の更新を行った. その他, 広報に関わる活動を行った.
- ③ CRA委員会(継続, 委員長 溝上陽子):CRA Vol.41等の内容の要旨を学会誌へ紹介した.

3.3 業務部門

- ① 第47回全国大会実行委員会(継続, 委員長 川澄未来子):16年6月に全国大会を名古屋にて開催した. 実行委員会を3回開催した.
- ② 第48回全国大会実行委員会(新設, 委員長 大関徹):17年6月に東京にて開催予定. 実行委員会を5回開催した.
- ③ 平成28年度研究会大会実行委員会(継続, 委員長 土居元紀):16年11月に寝屋川にて開催した. Webによる実行委員会を3回開催した.
- ④ 平成29年度研究会大会実行委員会(新設, 委員長 羽成隆司):17年11月に名古屋にて開催予定.
- ⑤ 国際交流委員会(継続, 委員長 岡嶋克典):メール審議を適宜開催し, AIC等に関する議題について検討した.
- ⑥ 事業委員会(継続, 委員長 酒井英樹):ML会議を適宜開催し, 事業計画を立案した.
- ⑦ 賛助会員検討委員会(継続, 委員長 吉川拓伸):メール審議を2回開催, 賛助会員減少に対する対策, 新規勧誘について検討した.
- ⑧ 選挙管理委員会(継続, 委員長 棟方明博):1回開催. 17年度役員・代議員選挙を実施した.
- ⑨ 教育普及委員会(継続, 委員長 篠田博之):色彩講座実践編2016の全6回講座のうち5講座を実施した. また講座開講日に合わせて適宜色彩講座実行委員会を開催した.
- ⑩ 検定試験対応委員会(継続, 委員長 長谷川博士):東京商工会議所およびAFTからの委託業務を実施. さらに東京商工会議所からの委託にもつき3級・2級指導者更新講座を企画実施した(2/4).

3.4 表彰部門

- ① 日本色彩学会第47回全国大会発表奨励賞審査委員会(継続, 委員長 鈴木恒男):該当の発表の審査を行い, 審査結果を理事会に答申した.

- ② 日本色彩学会賞／功労賞 審査委員会(継続, 委員長 鈴木恒男): 該当者の審査を行い, 審査結果を理事会に答申した.
- ③ 日本色彩学会論文賞審査委員会(継続, 委員長 鈴木恒男): 該当論文の審査を行い, 審査結果を理事会に答申した.
- ④ 日本色彩学会研究奨励賞審査委員会(継続, 委員長 鈴木恒男): 該当論文の審査を行い, 審査結果を理事会に答申した.
- ⑤ 日本色彩学会第 48 回全国大会発表奨励賞審査委員会(継続, 委員長 鈴木恒男): 該当の発表の審査を行い, 審査結果を理事会に答申する.

3. 5 規格部門

- ① JIS 検討委員会(継続, 委員長 大住雅之): 1 回開催.

4. 研究会

- ① 画像色彩研究会(継続, 主査 鈴木卓治)
- ② カラーデザイン研究会(継続, 主査 能口祥子)
- ③ 環境色彩研究会(継続, 主査 網村真弓)
- ④ 暮らしの色彩研究会(継続, 主査 淵田隆義)
- ⑤ 視覚情報基礎研究会(継続, 主査 富永昌治)
- ⑥ 色覚研究会(継続, 主査 溝上陽子)
- ⑦ 色彩教材研究会(継続, 主査 吉澤陽介)
- ⑧ 測色研究会(継続, 主査 大住雅之)
- ⑨ 白色度研究会(継続, 主査 片山一郎)
- ⑩ パーソナルカラー研究会(継続, 主査 稲垣有美子)
- ⑪ 美しい日本の色彩環境を創る研究会(継続, 主査 林英光)
- ⑫ コスメティクスと肌・顔研究会(継続, 主査 棟方明博) (後掲資料を参照のこと)

5. 協賛・後援など

<協賛>

- ① 第 66 回日本色彩教育研究会本部研修会, 日本色彩教育研究会／日本色彩研究所, 2016 年 8 月 5 日, 会場: 聖心女子大学
- ② 第 58 回顔料入門講座, 色材協会, 2016 年 8 月 25 日・26 日・9 月 1 日・2 日, 会場: 千葉工業大学
- ③ 第 2 回材料 WEEK, 日本材料学会, 2016 年 10 月 11 日～14 日, 会場: 京都テルサ
- ④ 「コンピューターショナルイメージング」技術講座, 日本オプトメカトロニクス協会, 2016 年 9 月 9 日, 会場: 機械振興会館
- ⑤ Optics & Photonics Japan 2016, 日本光学会, 2016 年 10 月 30 日～11 月 2 日, 会場: 筑波大学東京キャンパス
- ⑥ 第 41 回顔料物性講座, 色材協会, 2016 年 11 月 15 日, 会場: 東京塗料会館
- ⑦ 第 19 回グッド・ペインティングカラー, 日本塗料工業会, 2016 年 11 月 17 日・12 月 9 日, 会場: 東京塗料会館
- ⑧ 色材アドバンスセミナー2016(東京), 色材協会, 2016 年 11 月 28 日, 会場: 東京塗料会館
- ⑨ 第 37 回 JCIE セミナー, 日本照明委員会, 2016 年 12 月 6 日, 会場: 中央大学駿河台記念館
- ⑩ 「色彩工学」技術講座, 日本オプトメカトロニクス協会, 2016 年 12 月 13 日, 会場: 機械振興会館
- ⑪ 「デジタルカラー画像の解析・評価」技術講座, 2017 年 2 月 2 日～3 日, 会場: 機械振興会館
- ⑫ 第 26 回顔料分散講座, 色材協会, 2017 年 2 月 10 日, 会場: 東京塗料会館
- ⑬ 第 38 回 JCIE セミナー, 日本照明委員会, 2017 年 3 月 9 日, 会場: 東京国際展示場
- ⑭ シンポジウム「モバイル'17」, モバイル学会, 2017 年 3 月 9 日～10 日, 会場: 大阪大学人間科学部
- ⑮ 日本人間工学会第 58 回大会, 日本人間工学会, 2017 年 6 月 1 日～4 日, 会場: 日本大学生産工学部津田沼校舎
- ⑯ 第 42 回光学シンポジウム, 日本光学会, 2017 年 6 月 22 日～23 日, 会場: 東京大学生産技術研究所

<後援>

- ① 東京工芸大学「私立大学研究ブランディング事業」シンポジウム, 東京工芸大学, 2017 年 3 月 18 日, 会場: 東京工芸大学 中野キャンパス
- ② R&R 建築再生展 2017, R&R 建築再生展組織委員会, 2017 年 5 月 31 日～6 月 2 日 会場: 東京国際展示場「東京ビッグサイト」

6. 会議

- ① 通常総会を 1 回開催 6 月 4 日 名城大学天白キャンパス
- ② 理事会を 5 回開催 (6/4, 6/25, 10/1, 12/18, 2/11). 本部事務局等において開催, 更に必要に応じて ML 審議

7. 会勢

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

会員種／支部	関東		関西		東海		計		
	前年比	計	前年比	計	前年比	計	前年比	計	
正会員	-51	689	-13	354	-6	151	-70	1194	
学生会員	-20	49	-7	15	±0	10	-27	74	
賛助会員	法人	-1	23	±0	8	±0	2	-1	33
	個人	±0	2	±0	0	±0	0	±0	2
名誉会員	-1	15	±0	8	±0	6	-1	29	
計	-73	778	-20	385	-6	169	-99	1332	

注) 関東支部には海外会員が含まれている。

報告(2) 平成29年度事業計画

1. 刊行物

- ① 学会誌： Vol. 41-No. 3, No. 4, No. 5, No. 6(2017) およびVol. 42-No. 1, No. 2(2018).
- ② ニュース： 307号, 308号, 309号, 310号(2017)および311号, 312号(2018).
- ③ Color Research and Application: Vol. 42-No. 2, No. 3, No. 4, No. 5, No. 6(2017)およびVol. 43-No. 1(2018)
(共同編集).

2. 集会

- ① 第48回全国大会：文化学園大学にて6月3日～4日に開催。
付設展示会：6月3日, 4日に同上にて開催。
- ② 平成29年度研究会大会：椋山女学園大学にて11月25日～26日に開催。

3. 委員会

3. 1 運営計画部門

- ① 構造改革委員会(継続)
- ② 学術委員会(継続)
- ③ 財務委員会(継続)

3. 2 編集部門

- ① 学会誌編集委員会(継続)
- ② 広報委員会(継続)
- ③ C R A委員会(継続)
- ④ 出版委員会(継続)

3. 3 業務部門

- ① 第48回全国大会実行委員会(継続)
- ② 第49回全国大会実行委員会(新設, 委員長 酒井英樹)
- ③ 平成29年度研究会大会実行委員会(継続)
- ④ 国際交流委員会(継続)
- ⑤ 事業委員会(継続)
- ⑥ 賛助会員検討委員会(継続)
- ⑦ 選挙管理委員会(継続)
- ⑧ 教育普及委員会(継続)
- ⑨ 検定試験対応委員会(継続)
- ⑩ 学会創設70周年記念事業委員会(新設, 委員長 高橋晋也)

3. 4 表彰部門

- ① 表彰委員会(継続)
- ② 日本色彩学会全国大会発表奨励賞審査委員会(継続)
- ③ 日本色彩学会賞審査委員会(継続)
- ④ 日本色彩学会功労賞審査委員会(継続)
- ⑤ 日本色彩学会論文賞審査委員会(継続)
- ⑥ 日本色彩学会研究奨励賞審査委員会(継続)

3. 5 規格部門

- ① JIS 検討委員会(継続)

4. 研究会

- ① 画像色彩研究会(継続)
- ② カラーデザイン研究会(継続)
- ③ 環境色彩研究会(継続)
- ④ くらしの色彩研究会(継続)
- ⑤ 視覚情報基礎研究会(継続)
- ⑥ 色覚研究会(継続)
- ⑦ 色彩教材研究会(継続)
- ⑧ 測色研究会(継続)
- ⑨ 白色度研究会(継続)
- ⑩ パーソナルカラー研究会(継続)
- ⑪ 美しい日本の色彩環境を創る研究会(継続)
- ⑫ コスメティクスと肌・顔研究会(継続)

(後掲資料を参照のこと)

5. 会議

- ① 総会を1回開催
- ② 理事会を6回開催

報告(3) 平成29年度収支計画 平成29年4月1日～平成30年3月31日

(単位：円)

科目	予算	前年度予算	差額	備考
I 収入の部				
1. 会費収入				
(1) 入会金	100,000	100,000	0	正会員40名 学生会員20名
(2) 正会員	12,200,000	12,900,000	△700,000	1,220名
(3) 学生会員	360,000	436,000	△76,000	90名
(4) 賛助会員	1,520,000	1,520,000	0	34社38口
会費収入合計	14,180,000	14,956,000	△776,000	
2. 事業収入				
(1) 学術集会	0	4,190,000	△4,190,000	全国大会、研究会大会に関する収入は各項目に配分
(2) 会誌事業	830,000	1,550,000	△720,000	
(3) 広告	3,876,000	4,090,000	△214,000	学会誌・ニューズ広告料
(4) 委託事業収入	3,280,000	4,146,000	△866,000	東商委託事業 AFT色彩検定企画
(5) 負担金収入	5,096,000	4,702,000	394,000	東商CC検定指導者養成講座、 教育普及委員会色彩講座、 支部・研究会
事業収入合計	13,082,000	18,678,000	△5,596,000	
3. 雑収入				
(1) 受取利息	0	0	0	
(2) 雑収入	20,000	62,000	△42,000	
雑収入合計	20,000	62,000	△42,000	
当期収入合計	27,282,000	33,696,000	△6,414,000	
前期繰越額	39,414,539	38,041,948	1,372,591	
収入合計	66,696,539	71,737,948	△5,041,409	

(補足：学術集会にかかわる収入)

(単位：円)

科目	予算	前年度予算	差額	備考
第48回全国大会	2,139,000	2,890,000	△751,000	
平成29年度研究会大会	885,000	1,300,000	△415,000	

(単位：円)

科 目	予算	前年度予算	差 額	備 考
Ⅱ 支出の部				
1. 事業費				
(1) 臨時雇賃金	0	0		
(2) 旅費交通費	1,364,000	1,877,000	△513,000	委員会、支部、研究会旅費
(3) 通信運搬費	1,118,000	1,276,000	△158,000	
(4) 消耗品費	515,000	894,000	△379,000	
(5) 印刷製本費	6,800,000	7,831,000	△1,031,000	学会誌、ニュース、講習会資料
(6) 集会費	0	3,482,000	△3,482,000	全国大会、研究会大会に関する 支出は各項目に配分
(7) 会議費	1,795,000	933,000	862,000	
(8) 賃借料	371,000	0	371,000	
(9) 保険料	0	0	0	
(10) 諸謝金	1,724,000	2,722,000	△998,000	
(11) 負担金	95,000	95,000	0	
(12) 委託費	2,589,000	3,241,000	△652,000	編集作業委託
(13) 雑支出	418,000	110,000	308,000	
事業費合計	16,789,000	22,461,000	△5,672,000	
2. 管理費				
(1) 給料手当支出	3,564,000	4,080,000	△516,000	
(2) 福利厚生費支出	42,000	67,000	△25,000	
(3) 会議費支出	0	65,000	△65,000	
(4) 旅費交通費支出	704,000	1,367,000	△663,000	理事会、監査、選挙等
(5) 通信運搬費支出	386,000	330,000	56,000	電話、郵便、ネットワーク
(6) 消耗什器備品費支出	0	0	0	
(7) 消耗品費支出	213,000	251,000	△38,000	
(8) 印刷製本費支出	216,000	465,000	△249,000	総会資料、コピー代
(9) 賃借料支出	3,122,000	3,110,000	12,000	事務所家賃、複写機リース等
(10) 保険料支出	4,000	4,000	0	
(11) 諸謝金支出	375,000	373,000	2,000	税理士報酬
(12) 負担金支出	86,000	0	86,000	
(13) 租税公課支出	568,000	0	568,000	
(14) 雑支出	70,000	80,000	△10,000	
管理費合計	9,350,000	10,192,000	△842,000	
3. 予備費				
予備費合計	1,143,000	1,043,000	100,000	
当期支出合計	27,282,000	33,696,000	△6,414,000	
次期繰越収支差額	39,414,539	38,041,948	1,372,591	
支出合計	66,696,539	71,737,948	△5,041,409	

(補足：運営交付金)

(単位：円)

科 目	予算	前年度予算	差 額	備 考
支部運営交付金	850,000	1,100,000	△ 250,000	
研究会運営交付金	1,017,000	1,017,000	0	

(補足：学術集会にかかわる支出)

(単位：円)

科 目	予算	前年度予算	差 額	備 考
第48回全国大会	2,139,000	2,890,000	△ 751,000	
平成29年度研究会大会	885,000	1,300,000	△ 415,000	

報告(4) 平成29年度代議員改選

2016.3.27

2017 (平成29) 年度 代議員選挙結果

開票日 2017年3月27日 (月)

関東支部

投票用紙発送数 726通
投票数 219通 (有効投票数 218通 無効投票数 1通)
投票率 30.2% (前回27.7%)
開票結果 候補者(15名)全員当選

関西支部

投票用紙発送数 365通
投票数 108通 (有効投票数 107通 無効投票数 1通)
投票率 29.6% (前回26.7%)
開票結果 候補者(9名)全員当選

東海支部

投票用紙発送数 160通
投票数 61通 (有効投票数 61通 無効投票数 0通)
投票率 38.1% (前回37.6%)
開票結果 候補者(5名)全員当選

平成29年度代議員内訳 63名(新任29名 留任34名)

以上相違ありません。

(一社) 日本色彩学会 選挙管理委員会

委員長 関東支部 棟方 明博



委員 関東支部 井澤 尚子



委員 関西支部 石田 泰一郎



委員 東海支部 羽成 隆司



平成 29 年度代議員一覧
合計 63 名 (新任 29 名 留任 34 名)

関東支部

代議員 (32 名)

新任

東 吉彦	(東京工芸大学)	高山 美幸	(エスケー化研(株))
大関 徹	(文化学園大学)	竹下 友美	(DIC カラーデザイン(株))
大槻 理恵	(花王(株))	日高 杏子	(多摩美術大学)
岡嶋 克典	(横浜国立大学大学院)	湊田 隆義	(女子美術大学大学院)
垣田 玲子	(色彩講師)	堀内 隆彦	(千葉大学大学院)
木村 敦	(日本大学)	山田 雅子	(埼玉女子短期大学)
齋藤 美穂	(早稲田大学)	渡辺 明日香	(共立女子短期大学)
坂本 隆	(産業技術総合研究所)		計 15 名

留任

網村 眞弓	(カラースペース・マミ)	名取 和幸	((一財) 日本色彩研究所)
荒木 紀久子	(K's color design works)	成田 イクコ	(有)センスアップ・プランニング)
井澤 尚子	(東京家政学院大学)	長谷川 博士	(UFFICIO COLORE)
岩井 彌	(パナソニック(株))	平井 経太	(千葉大学大学院)
大住 雅之	(株)オフィス・カラーサイエンス)	松田 陽子	(Color Institute MEME)
鈴木 香穂里	(インテリアコーディネーター)	光武 智子	
鈴木 卓治	(国立歴史民俗博物館)	棟方 明博	
鈴木 恒男	(慶應義塾大学名誉教授)	吉澤 陽介	(木更津工業高等専門学校)
遠山 令子	(群馬の color 風)		計 17 名

定款第 11 条第 5 項の規定により、岩井彌氏、名取和幸氏、平井経太氏は、本総会で役員就任が承認された後、代議員としての地位を喪失する。

関西支部

代議員(19名)

新任

池田 尊司 (金沢大学)
大谷 貴美子 (奈良女子大学)
坂上 ちえ子 (鹿児島県立短期大学)
高田 瑠美子 (Color Designer)
土居 元紀 (大阪電気通信大学)

能口 祥子 (㈱アートカラー)
森本 一成 (京都工芸繊維大学)
山下 明美 (岡山県立大学)
山本 暁美 (スタジオマリフ)

計9名

留任

岡本 幾子 (大阪教育大学)
奥田 紫乃 (同志社女子大学)
苧阪 直行 (京都大学)
河本 健一郎 (川崎医療福祉大学)
篠田 博之 (立命館大学)

嶋津 茂昭 (㈱かしなシステム)
冨田 圭子 (近畿大学)
中野 由子 (住友化学㈱)
西 省吾 (大阪電気通信大学)
松田 博子 (カラーコンサルタントスタジオ)

計10名

定款第11条第5項の規定により、河本健一郎氏は、本総会で役員就任が承認された後、代議員としての地位を喪失する。

東海支部

代議員(12名)

新任

浅野 いづみ (くらしの色創り)
ながなわ 久子 (カラーブリリアント)
橋本 雅好 (椋山女学園大学)

堀田 正人 (朝日大学)
渡邊 千穂 (豊田合成㈱)

計5名

留任

高松 操 (くらしの色彩研究会)
豊田 敏裕 (静岡県工業技術研究所)
羽成 隆司 (椋山女学園大学)
林 英光 (愛知県立芸術大学名誉教授・
環境ディレクター)

牧野 暁世 (名古屋芸術大学非常勤講師)
松本 和二 (㈱分光応用技術研究所)
丸山 眞澄 (ルミエールカラーインスティ
チュート)

計7名

報告(5) 支部 事業／収支報告及び事業／収支計画

関東支部

日本色彩学会 関東支部
2017(平成 29)年度 総会資料

2016(平成 28)年度 事業報告

1. 総会

平成 28 年 4 月 2 日 東京家政学院大学
出席者 40 名 (委任状 8 名含む)

2. 集会

1) 講演会・シンポジウム・見学会・研究会など

- ① 公開シンポジウム：「今、求められる色」
(平成 28 年 4 月 2 日, 東京家政学院大学, 参加者 54 名)
- ・ 講演 1: 照明 岩井 彌 (パナソニック)
 - ・ 講演 2: 化粧 五十嵐崇訓 (花王)
 - ・ 講演 3: 塗料分野のカラートレンドと色彩かがく
増田 豊 (関西ペイント)
 - ・ 講演 4: いけばなにおける色のイメージ
澤田晃映 (草月流師範会理事 本部講師)
- ・ 総合討論
- ② 見学会：「色の博物誌 江戸の色材を視る・読む展一解説と講演会」
(平成 28 年 12 月 1 日, 目黒区美術館, 参加者 28 名)
- ・ 講師：降旗千賀子氏 (目黒区美術館学芸係長)

3. 役員

支部長：名取和幸
幹事：東吉彦, 荒木紀久子, 井澤尚子, 岩井彌,
大住雅之, 遠山令子, 鈴木香穂里, 成田イクコ,
平井経太, 光武智子, 棟方明博
監事：小松原 仁
顧問：北畠耀, 久下靖征, 小町谷朝生, 鈴木恒男,
永田泰弘, 長谷川博士, 松田陽子

4. 会議

1) 関東支部役員会

- 第 1 回：平成 28 年 7 月 12 日 (学会本部会議室)
第 2 回：平成 28 年 9 月 7 日 (学会本部会議室)
第 3 回：平成 28 年 10 月 25 日 (文化学園大学)
第 4 回：平成 28 年 12 月 8 日 (学会本部会議室)
第 5 回：平成 29 年 1 月 16 日 (学会本部会議室)
第 6 回：平成 29 年 2 月 28 日 (文化学園大学)
第 7 回：平成 29 年 4 月 15 日 (文化学園大学)

2) 第 48 回全国大会実行委員会(関東支部 協力)

委員長：大関徹
副委員長：名取和幸
委員：東吉彦, 荒木紀久子, 井澤尚子, 岩井彌,
大住雅之, 遠山令子, 鈴木香穂里, 成田イクコ,
平井経太, 光武智子, 棟方明博, 小松原 仁,
北畠耀, 久下靖征, 小町谷朝生, 鈴木恒男,
永田泰弘, 長谷川博士, 松田陽子, 鳥海薫

会議

- 第 1 回：平成 28 年 9 月 7 日 (学会本部会議室)
第 2 回：平成 28 年 10 月 25 日 (文化学園大学)
第 3 回：平成 28 年 12 月 8 日 (学会本部会議室)
第 4 回：平成 29 年 1 月 16 日 (学会本部会議室)
第 5 回：平成 29 年 2 月 28 日 (文化学園大学)

5. 関東支部メールマガジン

EAST - COLOR newsletter No.36~No.42 全 7 回発行

2016(平成 28)年度収支報告

■収入の部

[単位：円]

科目	予算	決算
支部交付金	350,000	350,000
支部大会収入	120,000	54,000
講演会収入	100,000	0
見学会収入	15,000	0
雑収入	1,000	2
収入合計	586,000	404,002

■支出の部

[単位：円]

科目	予算	決算
旅費交通費	210,000	68,940
通信運搬費	5,000	2,906
消耗品費	10,000	5,800
印刷製本費	120,000	16,654
集会費	50,000	0
会議費	80,000	100,377
諸謝金	100,000	50,116
事務費		83,522
雑費	11,000	12,000
予備費		63,687
支出合計	586,000	404,002

2017 年度運営準備金(2016 年度運営準備金) 2,428,190

監査報告 関東支部監事 小松原 仁

一般社団法人日本色彩学会 関東支部	
監査報告書	
平成 29 年 4 月 15 日	
一般社団法人日本色彩学会 関東支部長 名取 和幸 殿	一般社団法人日本色彩学会 関東支部監事 小松原 仁 印
一般社団法人日本色彩学会関東支部の平成 28 年度(平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで)における業務及び財産の状況等について監査を行いましたので、その結果を下記のとおり報告いたします。	
監査方法	
関東支部役員会その他重要な会議に出席するほか、役員等より職務執行状況の聴取を行うとともに、決算書類等の閲覧を行い、事業報告を求めました。また、事業報告書及び収支決算書並びに附属明細書の調査を行い、監査を実施しました。	
監査結果	
(1) 事業報告は、関東支部の状況を正しく示しているものと認めます。	
(2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、計算書類の記載と合致しているものと認めます。	
(3) 計算書類は、収支及び財産の状況等を正しく示しているものと認めます。	
(4) 役員職務執行に関する不正行為又は法令若しくは出人の定款に違反する重大な事実はありません。	
以上	

2017(平成 29)年度 事業計画

1. 総会

平成 29 年 4 月 15 日 文化学園大学 A 館 192 室

2. 集会

1) 講演会・シンポジウム・見学会・研究会など

- ① 関東支部大会 公開シンポジウム：「顔に出会う，色に出会う」
(平成 28 年 4 月 15 日，文化学園大学)
 - ・ 講演 1：赤ちゃんは顔を読む 山口真美 (中央大学)
 - ・ 講演 2：顔の認知における顔の色のはたらき
南哲人 (豊橋技術大学)
 - ・ 講演 3：プリクラの最新事情－シンデレラテクノロジー－
久保友香 (東京大学大学院)
 - ・ 総合討論
- ② シンポジウム，または 講演会 1 回
- ③ 見学会 1 回

3. 本部事業運営

- ① 日本色彩学会 第 48 回全国大会

4. 会議

- ① 関東支部役員会 6 回程度
- ② その他，円滑な事業実施のために，必要に応じ委員会を設置する。

5. 関東支部メールマガジン

EAST - COLOR newsletter 発行(継続)

2017(平成 29)年度収支計画

■収入の部

[単位：円]

科目	29 年度予算
支部交付金	350,000
支部大会収入	65,000
講演会収入	120,000
講習会(ワークショップ)	70,000
見学会収入	25,000
雑収入	0
収入合計	630,000

運営準備金 2,428,190

■支出の部

[単位：円]

科目	29 年度予算
旅費交通費	108,000
通信運搬費	5,300
消耗品費	46,980
印刷製本費	70,200
会議費	186,840
諸謝金	109,000
事務費	70,200
見学会入館料	27,000
雑費	6,480
支出合計	630,000

2017(平成 29)年度支部役員

支部長	名取 和幸	日本色彩研究所
幹事	東 吉彦	東京工芸大学
	荒木紀久子	K's color design works
	井澤 尚子	東京家政学院大学
	岩井 彌	パナソニック
	遠山 令子	群馬の color 風
	鈴木香穂里	インテリアコーディネーター
	平井 経太	千葉大学大学院
	光武 智子	デザインコンサルタント
	棟方 明博	元資生堂
	若田 忠之	早稲田大学
監事	小松原 仁	日本色彩研究所
顧問	北島 耀	文化学園大学名誉教授
	久下 靖征	職業能力開発総合大学校名誉教授
	鈴木 恒男	慶應義塾大学名誉教授
	永田 泰弘	カラーコンサルタント
	長谷川博士	UFFICIO COLORE
	松田 陽子	Colour Institute MeMe/ミーム

関西支部

一般社団法人日本色彩学会関西支部 平成28年度総会 事業報告・会計報告／平成29年度事業計画・予算

1. 平成28年度事業報告

(1) 役員

- * 支部長 吉村耕治
- * 監事(監査)：須田勝嶺仁, 佐藤昌子
- * 顧問：石田泰一郎, 須田勝嶺仁, 藤田理恵子
- * 幹事(役員)：片山一郎, 酒井英樹, 澤一寛, 高田瑠美子, 辻埜孝之, 土居元紀, 中川貴, 鳴瀬一彦, 西省吾, 山下明美
- * アドバイザー：池田光男, 大野治代, 苧阪直行, 栗岡豊, 佐藤昌子
- * プロジェクト委員：浅場尚郎, 石川典夫, 内田洋子, 大井尚行, 大谷貴美子, 大谷芳夫, 岡本幾子, 河本健一郎, 木目祥子, 近藤桂司, 坂上ちえ子, 篠田博之, 柴野晶子, 嶋津茂昭, 須長正治, 徳永留美, 富田圭子, 豊原正智, 中澤祐子, 中野由子, 中村妙子, 能口祥子, 橋本健次郎, 松田博子, 森本一成
- * 光学五学会幹事：片山一郎, 富田圭子
- * 教育普及委員会<本部委員会>：篠田博之(委員長)

(2) 関西支部総会

2017(平成29)年4月8日(土) 関西大学千里山キャンパス 100周年記念会館第1会議室

(3) 会議

- * 関西支部役員会：① 7/21 ② 9/24 ③ 11/5 ④ 1/19 ⑤ 3/4
- * 色彩講座実行委員会(教育普及委員会)：支部役員会およびMLにおいて随時会議を実施

(4) 事業

- 1) 平成28年度関西支部大会：2017年3月4日(土) <大阪市立大学文化交流センター>
 - * 研究発表：6件 研究発表優秀賞：立石祐将氏(京都大学)
 - * 特別講演：「世界が色彩豊かであるために」澤田美恵子氏(京都工芸繊維大学)
- 2) 人文学系研究論文の書き方1日講座(基礎編)：2016年12月26日(月) <大阪市立大学文化交流センター>
 - * 講師：吉村耕治氏(関西支部長/関西外国語大学短期大学部名誉教授)
- 3) 第50回光学五学会関西支部連合講演会：2016年12月10日(土) <大阪市立大学文化交流センター>
テーマ「生活と光 ～歴史と最新技術～」
 - * 「フォトリソグラフィ信号処理における技術の繰り返しと波及」小西 毅氏(大阪大学)
 - * 「イメージングプレート(IP)を使用したFCR撮影装置の歴史と最新技術」永田武史氏(富士フィルムメディカル)
 - * 「紫式部・清少納言に学ぶ「千年前の光環境」から現代社会への警鐘を読み解く」小山恵美氏(京都工芸繊維大学)
 - * 「蛍の光が開く新技術」牧昌次郎氏(電気通信大学大学院)
 - * 「食品用着色料が生み出すおいしさと健康」脇坂 聡氏(グリコ栄養食品)
- 4) カラーデザイン研究会共催「白沙村荘と墨デザインのパフォーマンス」：2016年12月3日(土) <白沙村荘橋本関雪記念館>
 - * 講演：小筆風外氏(書道家)

5) 色彩講座実践編2016(本部事業)

<下記の日程にて開催。②のみ大阪会場(ホテル京阪ユニバーサルシティ&USJ), その他は京都会場(立命館大学)にて開催>

- ① 9/3 アニメ・CG講義：酒井英樹氏(大阪市立大学) / 季里氏(CG作家・女子美術大学) / 奥井 敦氏(スタジオジブリ)
- ② 11/19 エンターテイメント：岩井大輔氏(大阪大学) / 佐野常一氏(ムラヤマ) USJ案内を含む
- ③ 12/10 ファッション：吉村耕治氏(関西支部長/関西外国語大学短期大学部名誉教授)・李春子氏(神戸女子大学)・伊伏啓子氏(北陸大学) / 小原直花氏(伊藤忠ファッションシステム) / 高野公三子氏(PARCO)
- ④ 1/21 脳科学・感情・配色：山本洋紀氏(京都大学) / 片山一郎氏(近畿大学) / 山下明美氏(岡山県立大学)
- ⑤ 3/26 カラーユニバーサルデザイン(UD)：須長正治氏(九州大学) 講義と演習 / 久木浩之氏・横田章洋氏(表示灯)

<参考：下記は次年度開催>

- ⑥ 4/22 照明：篠田博之氏(立命館大学) / 岩井 彌氏(パナソニック) / 戸恒浩人氏(シリウスライティングオフィス)

2. 平成28年度会計報告

単位：円

収入			支出		
	予算	決算		予算	決算
負担金収入（参加費）			会議費（支部役員会・論文	470,000-	159,490-
論文講座・支部大会など	100,000-	151,000-	講座・支部大会開催など）		
雑収入			諸謝金（講演謝礼）	0-	50,046-
光学五学会分担金返金	15,000-	19,383-	印刷製本費	0-	16,200-
利息		2-	消耗品費	50,000-	18,000-
収入合計	115,000-	170,385-	光学五学会負担金	50,000-	50,000-
			C D研究会見学会共催負担金	0-	40,000-
			事務委託費	129,600-	129,600-
運営交付金	550,000-		雑支出	0-	1,944-
運営準備金	269,419-		支出合計	699,600-	465,280-
			本部への返金		255,105-

監事：関西支部顧問 須田勝嶺仁

3. 平成29年度事業計画

(1) 役員

- * 支部長 吉村耕治 * 監事（監査）：須田勝嶺仁，佐藤昌子 * 顧問：石田泰一郎，須田勝嶺仁，藤田理恵子
- * 幹事（役員）：石川典夫，大谷貴美子，片山一郎，篠田博之，高田瑠美子，土居元紀，富田圭子，中川貴，松田博子，山下明美
- * アドバイザー：池田光男，大野治代，苧阪直行，栗岡豊，佐藤昌子
- * プロジェクト委員：内田洋子，大井尚行，大谷芳夫，岡本幾子，柏原将人，河本健一郎，木目祥子，近藤桂司，酒井英樹，坂上ちえ子，澤一寛，柴野晶子，嶋津茂昭，須長正治，辻埜孝之，豊原正智，中澤祐子，中野由子，中村妙子，西省吾，能口祥子，橋本健次郎，森本一成，山本暁美，ほか若干名
- * 光学五学会幹事：富田圭子，ほか1名 * 教育普及委員会＜本部委員会＞：篠田博之（委員長）

(2) 関西支部総会

(3) 会議：関西支部役員会-----6回程度開催，各種実行委員会-----適宜開催

(4) 事業等

- 1) 平成29年度関西支部総会及び講演会
- 2) 西日本地区活性化事業（第1回）
- 3) 平成29年度関西支部大会
- 4) 第51回光学五学会関西支部連合講演会
- 5) 支部勉強会（論文講座等）
- 6) 色彩講座実践編2016＜第6回講座：最終回＞（教育普及委員会事業）
- 7) その他

4. 平成29年度予算

単位：円

収入		支出	
	予算		予算
関西支部総会・講演会参加費	70,000-	関西支部総会・講演会開催費	79,230-
西日本活性化事業参加費	50,000-	西日本活性化事業開催費	42,610-
関西支部大会参加費	100,000-	関西支部大会開催費	72,750-
光学五学会負担金返金	20,000-	光学五学会負担金	50,000-
支部勉強会参加費	50,000-	支部勉強会開催費	44,130-
本部会計から繰入金（交付金）	300,000-	支部役員会開催費	145,152-
		関西支部事務委託費	129,600-
収入合計	590,000-	雑支出	26,528-
運営準備金	269,419-	支出合計	590,000-

支部総会報告 (平成 29 年 4 月 2 日 : 東海学園大学栄サテライト)

【議案 1 : 平成 28 年度事業報告】

1. 役員

支部長 : 川澄未来子

顧問 : 神作博, 大竹昌幸, 嶋崎裕志, 林英光, 比嘉俊太郎, 山羽和夫

役員 : 池田典弘, 石原久代, 小浜朋子, 橋本雅好, 羽成隆司

原田昌幸, 山縣亮介, 山岸未沙子, 鷺津かの子, 渡邊千穂

オブザーバー: 久野覚, 小林龍祐, 下川美知瑠, 鈴木敬明, 高橋晋也

監事 : 中村信次

2. 平成 28 年度支部総会

平成 28 年 2 月 28 日(日) 名城大学名駅サテライト

3. 役員会

第 1 回 : 平成 28 年 5 月 21 日(土) 名城大学 天白キャンパス 共通講義棟東 103

第 2 回 : 平成 28 年 7 月 23 日(土) 名古屋大学 NIC 6F 618

第 3 回 : 平成 28 年 12 月 3 日(土) 名城大学名古屋ドーム前キャンパス DW302 演習室

第 4 回 : 平成 29 年 1 月 28 日(土) 東海学園大学 栄サテライト

第 5 回 : 平成 29 年 3 月 11 日(土) 日本福祉大学中央福祉専門学校 203 教室

4. 事業

(1) 講演会 (共催 : 東海心理学会)

平成 28 年 12 月 3 日(土) 名城大学ナゴヤドーム前キャンパス [参加者 : 34 名]

「デザインの変遷 - 過去・現在そして未来 -」

大関 徹先生 (文化学園大学)

(2) 研究会

第 1 回 : 平成 28 年 7 月 23 日(土) 名城大学名駅サテライト [参加者 : 17 名]

「色彩が持つ意味 実践型デザインプロジェクトにおける色彩計画」

橋本雅好氏 (椋山女学園大学)

第 2 回 : 平成 29 年 3 月 11 日(土) 日本福祉大学中央福祉専門学校 203 教室 [参加者 : 23 名]

「ユング派の心理療法と描画表現」

三宅理子氏 (東海学園大学)

(3) 第 13 回東海ヤングセミナー

平成 29 年 3 月 11 日(土) 日本福祉大学中央福祉専門学校 203 教室 [参加者 : 23 名] (敬称略)

柴田冴香 (椋山女学園大学) 「岡崎市の色彩景観に関する調査」

尾山真一 (名城大学大学院) 「異なる照明認識視空間がもたらす色知覚への影響」

武藤功樹 (中京大学大学院) 「OKQTによるカラー画像における階調数の検討」

土井光貴 (名城大学) 「メロンパン感性評価における感覚タイプ別の比較」

中村恵奈 (豊田合成株式会社) 「人とクルマがつながるインテリア提案」

(4) 講習会

平成 29 年 1 月 28 日(土) 東海学園大学 栄サテライト [参加者 : 15 名]
「色彩センスを磨くバーコード配色ワーク & ワークブック出版裏話」
菅 育子 氏 (スタジオ・クロマート)

(5) 見学会 (共催 : 日本色彩学会くらしの色彩研究会)

平成 28 年 10 月 2 日(日)
「多治見市モザイクタイルミュージアム見学とタイルの街並み散策」 [参加者 : 13 名]

(6) 支部交流会

平成 29 年 3 月 11 日(土) 日本福祉大学中央福祉専門学校 203 教室 [参加者 : 20 名]

(7) 協賛・共催・後援

(協賛)

- ・「色材セミナー2017/機能性色素の最新開発動向と応用事例」
(主催 : (社)色材協会中部支部) 平成 29 年 3 月 10 日(金) 名古屋市工業研究所

【議案 2 : 平成 28 年度会計報告】

平成 28 年度日本色彩学会東海支部会計報告

平成 28 年 4 月 1 日より平成 29 年 3 月末日まで

[単位 : 円]

収入の部		支出の部	
平成28年度支部交付金	200,000	諸謝金	83,411
諸謝金源泉徴収	8,516	事業費	56,638
講習会・研究会参加費	19,500	会議費	28,007
		通信費	2,378
		庶務費	7,113
		本部返納金	50,469
合 計	228,016	合 計	228,016

以上の通り会計を報告します。

平成 29 年 3 月 17 日

担当者氏名

渡邊 千穂



会計監査の結果、上記相違ありません。

平成 29 年 3 月 17 日

監査者氏名

中村信次



【議案3：平成29年度事業計画案】

1. 役員

支部長 : 川澄未来子

顧問 : 神作博, 大竹昌幸, 嶋崎裕志, 林英光, 比嘉俊太郎, 山羽和夫

役員 : 池田典弘, 石原久代, 小浜朋子, 橋本雅好, 羽成隆司

原田昌幸, 山縣亮介, 山岸未沙子, 鷺津かの子, 渡邊千穂

オブザーバー: 久野覚, 小林龍祐, 下川美知瑠, 鈴木敬明, 高橋晋也

監事 : 中村信次

2. 事業計画

- (1) 平成29年度支部総会：平成29年4月2日(日)開催（東海学園大学栄サテライト）
- (2) 役員会6回
- (3) 講演会1回
- (4) 研究会2回
- (5) 第14回東海ヤングセミナー
- (6) 見学会1回
- (7) 講習会1回
- (8) 支部交流会

【議案4：平成29年度予算案】

[単位：円]

収入の部		支出の部	
平成29年度支部交付金	200,000	旅費交通費支出	0
事業収入	140,000	通信運搬費支出	820
		消耗什器備品費支出	10,800
		消耗品費支出	23,760
		印刷製本費支出	5,400
		会議費支出	20,520
		保険料支出	0
		諸謝金支出	100,000
		委託費支出	0
		雑支出	171,760
合計	340,000	合計	333,060

報告(6) 日本色彩学会賞／功労賞／論文賞／研究奨励賞 審査報告

○日本色彩学会賞／日本色彩学会功労賞審査報告

理事会において、日本色彩学会賞審査委員会の推薦によりつぎの1名を第21回日本色彩学会賞の受賞者とすることを決定した。

名誉会員 永田 泰弘

○日本色彩学会論文賞審査報告

理事会において、日本色彩学会論文賞審査委員会の推薦によりつぎの論文を2016年度日本色彩学会論文賞とすることを決定した。

論文題目 Preference Index for Japanese Complexion Under Illuminations
著者 Tadashi Yano, Kenjiro Hashimoto
掲載誌 Color Research and Application, Vol,41, No.2, 2016, pp.143～153

○日本色彩学会研究奨励賞審査報告

理事会において、日本色彩学会研究奨励賞審査委員会の推薦によりつぎの論文の第一著者を2016年度日本色彩学会研究奨励賞とすることを決定した。

論文題目 分光測色計による肌色計測と日本人女性の長期的な肌色の変遷
著者 菊地久美子, 片桐千華, 吉川拓伸, 溝上陽子, 矢口博久
掲載誌 日本色彩学会誌 第40巻 第6号 2016年 pp.195～205

その他

研究会資料

平成 28 年度					平成 29 年度	
研究会名	主査	会員数	研究会など	研究会交付金	主査名	研究会交付金
画像色彩研究会	鈴木卓治	41 名	2 回	30,000	鈴木卓治	30,000
カラーデザイン研究会	能口祥子	27 名	1 回	30,000	能口祥子	30,000
環境色彩研究会	網村真弓	34 名	3 回	70,000	網村真弓	70,000
くらしの色彩研究会	澁田隆義	33 名	8 回	120,000	澁田隆義	120,000
視覚情報基礎研究会	富永昌治	178 名	5 回	160,000	堀内隆彦	160,000
色覚研究会	溝上陽子	80 名	2 回	80,000	溝上陽子	80,000
色彩教材研究会	吉澤陽介	97 名	5 回	97,000	永田泰弘	97,000
測色研究会	大住雅之	71 名	2 回	60,000	大住雅之	60,000
白色度研究会	片山一郎	22 名	1 回	30,000	井澤尚子	30,000
パーソナルカラー研究会	稲垣有美子	112 名	4 回	120,000	稲垣有美子	120,000
美しい日本の色彩環境を創る研究会	林 英光	25 名	6 回	120,000	林 英光	120,000
コスメティクスと肌・顔研究会	棟方明博	214 名	3 回	100,000	棟方明博	100,000
				合計 1,017,000		合計 1,017,000

日本色彩学会 2017年度(平成29年度)通常総会資料

発行 2017年6月3日

発行人 高橋晋也

発行所 一般社団法人日本色彩学会

東京都新宿区下落合3-17-42 (208)

〒161-0033 Tel & Fax 03-3565-7716